

令和4年度経営発達支援計画 事業評価委員会 実施報告

1. 日 時 令和5年6月6日（火） 午前9時30分～午前10時30分
2. 場 所 北見経済センター 2階会議室
3. 出席者 北見工業大学社会連携推進センター長 藤井 享 氏
北見市商工観光部 部長 伊集院 健介 氏
当所専務理事 服部 浩司
地域振興部長 後藤 達哉
4. 協議事項 1) 令和4年度当所経営発達支援計画の実績と評価
事務局より当所経営発達支援計画について計画と令和4年度実績を対比しながら事業効果について説明。その後、委員から事業に対する意見を伺う。
5. 委員からの評価・意見

【令和4年度 実施事項評価表】

項 目	事業評価
1. 地域の経済動向調査に関すること	B
2. 経営状況の分析に関すること	A
3. 事業計画策定支援に関すること	A
4. 事業計画策定後の実施支援に関すること	A
5. 需要動向調査、新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること	B
6. 地域経済の活性化に資する取組	B
7. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること	A
8. 経営指導員等の支援能力の向上の取組	A
9. 支援ノウハウ等を組織内で共有する体制	A

4段階評価の目安

A：十分達成している、B：概ね達成している、C：半分程度しか達成できていない、D：ほとんど達成できていない

【意見】

◆事業の評価・検証等について

- ①事業計画策定支援に関するところ、経営革新セミナーが開催出来ていないという事だが、理由は何か。
- ②創業促進補助金の活用が増えているのは、創業意欲のある人が増えているという事で良いのだが、反面、事業開始から3～5年で経営状況により事業存続の判断を迫られる場面が出てくる。この創業後3～5年の事業所の経営継続率（生存率）を調査していないか。また、その期間でうまく行かなかった場合の要因が抽出できれば、今後の支援に活かせると思う。

【当所からの回答】

① に対して

過去にセミナーは開催したが、集客が非常に厳しかったため、現在セミナーとしては開催を見合わせ、DX個別相談会等を行い、経営革新支援につなげている。

② に対して

巡回や個別相談でフォローを行い、巡回時に決算書等を確認し、経営状況の分析を行い、経営改善支援の取組を強化する。併せて北見市と連携し、北見市創業促進補助金を活用、創業した事業者の情報共有を図り経営継続支援を展開していく。

【令和5年度事業実施に向けての改善点】

- ・事業計画策定、また策定後のフォローアップについて、支援事業者に対するフォローアップの強化策のひとつとしてBIZミル等を活用し、適切な分析を行い事業計画に沿った事業達成を支援していくこととする。
- ・経営分析数が増加してきている事により、事業計画策定後のフォローアップ件数も伸びてきているため、進捗状況に応じたフォローアップを行い、巡回や個別相談により状況確認し支援していく。また、創業間もない（開業から3年程度）の事業者に対するフォローアップを関係機関や専門家等と連携し支援していく。
- ・展示会・商談会出展支援事業者について、関係機関と連携を強化し、より多くの小規模事業者に出展を促す。併せてネット販売等に対するデジタル化支援も実施していく。
- ・次期計画策定にあたり引き続きアウトプット、アウトカムを意識した事業実施にあたる事とする。